

2025 年 3 月 21 日

給管帳クラウドご利用施設 御中

株式会社 エネコム
日レセサポート担当
TEL：0120-957-706

給管帳クラウドのシステムメンテナンスのお知らせ（完了報告）

介護報酬請求業務等支援ソフト「給管帳クラウド」の開発元である日本医師会ORCA管理機構より、システムメンテナンスの連絡がありましたので、ご案内いたします。

■作業日時

2025年3月19日（水）22：00～26：00

■更新内容

【給管機能(介護)】

- ・令和6年度介護報酬改定における経過措置終了に伴う機能修正を行いました。
- ・居宅サービス計画書の様式(第6表、第7表)に福祉用具貸与の場合のみの項目を追加しました。

[事業所管理]

- ・事業所情報詳細画面の各サービス種類で以下の体制項目を見直しました
 - *業務継続計画策定の有無
 - *身体拘束廃止取組の有無

[サービス予定・実績入力]

- ・令和7年4月施行版のサービスコードを追加しました
- ・福祉用具の業務継続計画未策定減算に対応しました
- ・福祉用具のサービスを編集する画面に以下の項目を変更しました

サービスの種類：17,67：(介護予防)福祉用具貸与

33,35：(介護予防)特定施設入居者生活介護の外部サービス福祉用具貸与

- *「摘要」→「TAISコード」へ項目名変更、最大12文字入力可能
- *「福祉用具届出コード」追加、最大12文字入力可能
- *「用具名称（機種名）」追加、最大60文字入力可能
- *設定ボタン押下時にコードが未設定の場合は、メッセージを表示する
- ・福祉用具入力補助機能を追加しました
 - *TAISコード入力後Enterキー押下、福祉用具届出コード入力後Enterキー押下時、

R7.4 以降に登録した用具を検索し、コードが一致する用具名称を自動で表示します

「用具名称(機種名)」は、自動表示した後も変更可能

コードと名称の紐付けはサービス予定・実績に登録したタイミングで保存されます

- ・ 33,35：(介護予防)特定施設入居者生活介護の外部サービス福祉用具貸与で

同じ用具種類で複数のサービスが追加できるよう修正しました

- ・ 対象年月 R7.4 以降、第 6 表・第 7 表を改定様式で出力します

[請求業務]

- ・ 「身体拘束廃止未実施減算」「業務継続計画未策定減算」の計算に対応しました。
- ・ TAIS コードか届出コードが入力されていたら摘要に設定します (TAIS コード優先)

[ケアプランデータ連携]

- ・ サービス利用票 (提供票)の出力と取込についてケアプランデータ連携標準仕様 v4.1 に対応しました。
 - *取込：CSV ファイル内の CSV バージョンで自動判定して取込されます
 - *出力：対象年月 R7.5 以降かつ作成年月日 R7.4.30 以降を選択すると、CSV バージョン「202407」が出力できます

- ・ 一覧に「CSV バージョン」の列を追加しました
- ・ 出力画面に「CSV バージョン」の選択肢を追加しました
- ・ ケアプランデータ連携で福祉用具の同一サービスコードが複数あり、明細判別コードが連番になっていない(単位数が異なり、連番が設定されていない)データの取込を行います

【給管機能(介護)不具合対応】

- ・ アセスメント様式 Ver3 の対応で以下の変更漏れを修正しました
 - *タブ「3」の「直近の入所・入院」で「介護療養型医療施設(介護医療院)」を「介護医療院(介護療養型医療施設)」に修正しました
 - *タブ「3」の「制度利用状況」の「日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)」の括弧書きを削除しました
- ・ レセ電出力直前に改行コードの除去を行うよう修正しました

以上